NEWS RELEASE

2025 年 11 月 18 日

「持続可能燃料、今走り出す！ 福島産バイオエタノール」
福島復興支援と持続可能なエネルギーづくりを胸に、公道走行イベントに参加

株式会社大池（以下、大池）は、次世代グリーン CO_2燃料技術研究組合（以下、raBit）が研究を進めている、「バイオエタノールを調合した低炭素ガソリン」を使用し、公道を走行するイベントに参加いたしました。
本イベントは 2025 年 10 月 13 日、福島県大熊町の raBit 生産研究事業所にて**「持続可能燃料、今走り出す！ 福島産バイオエタノール」**をテーマに開催されました。

raBit は、福島県の復興に寄与したいという想いから、大熊町に設置されました。その想いのもと、第二世代自動車用バイオエタノール燃料の効率的な製造技術の確立や、製造過程で発生する高濃度酸素・二酸化炭素の回収・活用、さらに自動車への実用化に向けた研究を進めています。
大池は賛助会員として raBit に参加しており、今回のイベントでは、大池でバイオエタノールを調合した低炭素ガソリンを市販車の燃料として使用し、公道走行を行いました。

当日は、未来のエネルギー技術を体感し、カーボンニュートラル社会実現への一歩を実感する機会となりました。
今後も持続可能なエネルギーづくりと環境負荷低減に向けた取組みを積極的に進めてまいります。

■次世代グリーン CO_2燃料技術研究組合（略称：raBit）公式サイト
https://rabit.or.jp/